



発行所
自由民主党本部
郵便番号100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03(3581)6211(代表)
振替口座 東京00180-1-19518
定価1部 105円(税込み)
<毎週火曜日発行>

自由民主

LIBERAL & DEMOCRATIC

笹川ひろよし後援会

〒373-0818 群馬県太田市小舞木町270-1
TEL.0276-46-7424 FAX.0276-49-2367
ホームページ <http://www.sasagawa-hiroyoshi.com/>
自由民主党群馬県支部連合会 前橋市大手町1-13-14 TEL.027-223-1515

自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

群馬県議会議員

笹川ひろよし

暮らしの安心・育てる安心・学ぶ安心

皆様との「約束」を「実現」するため
誠実に一歩一歩取り組むこと
笹川ひろよしの「信条」です

ご挨拶

日頃より皆様には大変お世話様になっており改めて深く感謝申し上げます。
「まちづくり行動派宣言」を掲げ、皆様に群馬県議会にお送りいただいてから早いもので四年が経とうとしております。この間、皆様のご期待にお応えする使命感と責任の重さを胸に、皆様との約束「暮らしの安心、育てる安心、学ぶ安心」の実現のため、一歩一歩誠実に様々な課題に取り組んでまいりました。

私は、政治家とは、皆様との「約束」を「実現」することに全力で傾注することが使命であり、責任であると思っております。実行不可能な甘言を弄したり、人目を引くパフォーマンスは、「政治ショー」でしかなく、結果的には混乱を招く種になるだけと考えております。

私 笹川ひろよしは、この四年間、多くの方々のご協力を得ながら、様々な仕事に携わることが出来ました。しかし、「皆様の思いに少しでも近づく事が出来たのか」と自問自答の日々でもありました。

引き続き、愛する郷土 太田・群馬の飛躍のため、そして「暮らしの安心、育てる安心、学ぶ安心」をもっともっと「かたち」にするため、笹川ひろよし、初心を忘れず、「本当に皆様のお役に立てているのか」の思いを基調にしなが、さらに馬力を上げ、全力で取り組んでいく決意です。

何卒、皆様には、今後ともご指導ご鞭撻賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

笹川 ひろよし



地元・大沢知事とともに
太田・群馬発展のため頑張ります



質問は議員の最大の武器

まちづくり行動派宣言

スピード自慢の
自民党ぐんま 群馬の農家・日本の食文化を守ります!
口蹄疫対策も群馬は一番! 「不良米」も真っ先に対策!

<米作農家支援対策本部を設置>

「猛暑による米品質低下」と「米余り」に加え、民主党による戸別所得補償制度による価格引下げ圧力が経営を悪化させています。今回米価下落によって補償制度が維持できるのかとの不安も聞かれます。自民党県議団はチームで米作農家の不安解消に向け、緊急に「米作農家支援対策本部(本部長:中沢文一)」を立ち上げ、支援策を早急に取り組んでいます。口蹄疫の発生後の対応を全国一早く行ったのも群馬です。



群馬県選出国會議員および県議団(コンパネに座る)で現地視察会を実施。当日、邑楽郡選出の館野英一議員(米農家)の手作り米(等級外)を食べる(上川湖ライスセンター倉庫にて)

<みんなのよい食プロジェクト>

これからの日本人にとって「よい食」とは何かを、農家と、消費者、団体のみんなで一緒になって考え、行動していく運動です。自民党県連もこのプロジェクトに賛同しています。



自民党ぐんまは頑張りました!

山から平野まで。いろいろな暮らしがあります。
自民党県議団はチームで暮らしを守ります。

<7つの道路 どんどん進みました>

- 北関東自動車道: H23年3月19日全線開通
- 上武道路: 進捗中 残り8.2km
- 前渋バイパス: 開通済
- 上信自動車道: ハツ場バイパス H22年12月19日開通
吾妻西・祖母島～箱島・川島・金井・
渋川西の5バイパスいよいよ着手!
- 東毛広幹道: H26年全線開通
- 西毛広幹道: 富岡・高崎西、着工。安中も詳細設計へ
- 50号前橋～笠懸バイパス 民主党の
予算カットで苦戦中!
- 椎坂トンネル H26年完成 下久保も、昭和橋も進行中!

<無駄をカットしました>

- 知事交際費等の公表を実現
- 知事・副知事の今任期の退職金を廃止
- 無駄な建物等を廃止(旧知事公舎は駐車場へ)
- 塩漬けだった土地を高齢者団地へ活用

<市町村と連携しました>

- 市町村との地域別懇談会を開催
- 権限移譲数(22年度)49法令626事務

<命を守りました>

- 救急医療情報システムを更新
東毛地域に救命救急センターの設置を決定
- ドクターヘリの運行開始(21年2月～)
21年度出動回数323回
- 医師の確保
修学資金貸与(19年度)17名分 → (22年度)30名分
群大医学部定員(19年度)100名 → (22年度)117名
うち地域医療枠(20年度)5名 → (22年度)17名
- 重粒子線治療施設
(21年度)装置完成 22.3～治療開始 22.6～先進治療開始
- ガン条例を制定
県民の死亡原因第1位である「がん」から県民の命を守ります

<子育てを応援しました>

- 子ども医療費の無料化 入院・通院: 中学卒業まで
- 認定子ども園数 (19年度)4カ所 → (22年5月)21カ所
- 放課後児童クラブの支援
(19年5月)300カ所 → (22年5月)391カ所

<お年寄りを支えました>

- 特別養護老人ホームの整備状況 **まだ足りない!**
(19年7月)6936床 → (22年7月)7943床(+1007床)

<障害者を応援しました>

- 障害者就業・生活支援センター運営
(18年度)2カ所 → (22年度)6カ所

- こころの健康センターの施設整備
多様化する利用者の声を届けました

<学校の負担を減らしました>

- (20年度)小学1・2年生をすべて30人学級化
- (21年度)小学3・4年生をすべて35人学級化
わかばプラン(中学1年への非常勤講師配置)70校117人

<教育現場に社会の力を取り入れました>

- 社会人特別選考 H22採用: 4名
臨時的任用教員経験者 H22採用: 68名
- 社会人講師の採用、熟練技能士の工業高校等への配置

<環境を守りました>

- 尾瀬学校の実施
20年度: 108校・約8千人、21年度: 135校・約1万人
- 住宅用太陽光発電設備設置補助 約2億2千万円
- 前橋市廃棄物対策へ警察官1人を派遣

<群馬の宣伝も頑張った>

- (20年度)ぐんまちゃん家を開設(7月～)
H22年5月来場者50万人達成

○そして2011年は
群馬デスティネーションキャンペーンです



写真でみる

笹川ひろよし

主な取り組み



群馬県青果物トップセールス
ググっとぐんま観光推進特別委員会視察
(地場産品販路拡大)



治水事業視察



R407 街灯設置(暮らしの安心)



環境農林常任委員会県内視察(口蹄疫対策)



自動車産業振興対策



県道中部十字路口信号機設置
(人と車の安心の向上)



地元グラウンドゴルフ大会にて
(地域のふれあいを大切に)

笹川ひろよしは頑張りました!

皆様との「約束」を「実現」するため、
一歩一歩「誠実」に取り組みました。

救急医療と小児医療

- 救急医療センター設置と現在ある施設の充実を要望
 - ➔太田市高度救急医療施設の設備に財政支援(30億円)が決定
- 前橋日赤病院の役割について質問
 - ➔移転新築が決定。ドクターヘリ24時間化へ大きく前進
- 子供医療費無料拡大について質問
 - ➔大沢知事の英断!平成20年・13才までの医療費無料化へ
- NICU(新生児集中治療管理室)の増床要望
 - ➔県立小児医療センターのNICU増床費用として約5億円の予算が計上

耐震化

- 私立幼稚園の耐震強化について質問
 - ➔私立幼稚園施設耐震診断促進費補助制度の新設

ハツ場ダム

- 前原前国土交通相が表明した「ハツ場ダム建設中止」に対する県の見解について質問
 - ➔国土交通省の担当者の参考人招致が実現(省担当者の招致は40年ぶり)

まちの安心

- 雨排水処理能力向上について質問
 - ➔国土交通省の側溝基準改定。尚一層の合併浄化槽推進を要望

ググっとぐんま

- 県内の産業力をアップするために、優良企業の誘致を要望。また、知事に対し群馬の良さをPRするなどトップセールスマンとしての意識をもってもらうよう要望

教育の安心

- 教員処分の基準策定について要望
(従来の懲戒処分基準は飲酒運転などの交通違反に限られていた)
 - ➔県教育長は、部活動等で体罰があった場合の教員処分について、本県独自の基準を策定する考えを表明。教員処分の基準策定へ

県政の経費削減

- (知事、特別職、管理職等の減額化は明確化されている)
- 行政委員会の委員報酬について質問
 - ➔知事、見直しを表明

交通安全について

- 警視庁の発表した「一般道路区間の速度、駐車区間、信号機等の規制の見直し」について、県警本部長に質問
 - ➔「市街地における通行規制や駐車規制等については、まちづくりの視点から自治体や地域住民、商店街の意見を伺いながら見直しを進めていく」との答弁
- 運転免許証即日交付窓口拡大について質問
 - ➔即日交付窓口拡大へ。平成20年太田市開設

その他

- インターネットなどによるイジメ問題について
- 給食費未納について
- LED式信号機設置について
- 米対策について
- 県農漁業災害対策特別措置条例改正について
- 就農支援について
- スポーツ産業振興
(公立サッカー場建設提案)
- 環境測定地点について
- 廃タイヤ不当投棄事件について
- 太田国際貨物ターミナル事業支援について
- Gブランド制度見直しについて
- 鳥獣(イノシシ)害対策について

決算特別委員会

- (自民党を代表して総括質問を行う)
- 水質保全対策事業、外部監査報告、制度融資、年末金融相談窓口設置、県立病院未収金、国庫補助事業不適切流用などについて

議会改革検討委員会

- 県議会機能強化のため、開会中の常任委員会の常任委員会開催(いわゆる月一委員会)を提案
 - ➔5月定例会で月一委員会の開催を可決
- 本会議のクールビズ化を提案
 - ➔本会議のクールビズ化が決定

所属委員会

平成19年

- 文教警察常任委員会 委員
- 子育て支援対策特別委員会 委員
- 図書広報委員会 委員

平成20年

- 産業経済常任委員会 副委員長
- 決算特別委員会 委員
- 予算特別委員会 委員
- 議会改革検討委員会 委員

平成21年

- 地域活性化対策特別委員会 副委員長
- 産経土木常任委員会 委員
- 自由民主党群馬県 総支部連合会 副幹事長

現在

- ググっとぐんま 観光推進特別委員会 副委員長
- 環境農林常任委員会 委員
- 議会改革検討委員会 委員